

平成30年度第29回関東高等学校バスケットボール新人大会

ALL KantoH Rookies 2018 in Chiba



09B3

(男) 1回戦

試合日: 2019/02/09  
 開始時刻: 12:00~  
 会場: 大網白里アリーナ  
 コート: Bコート  
 試合順: 第3試合(男)1回戦

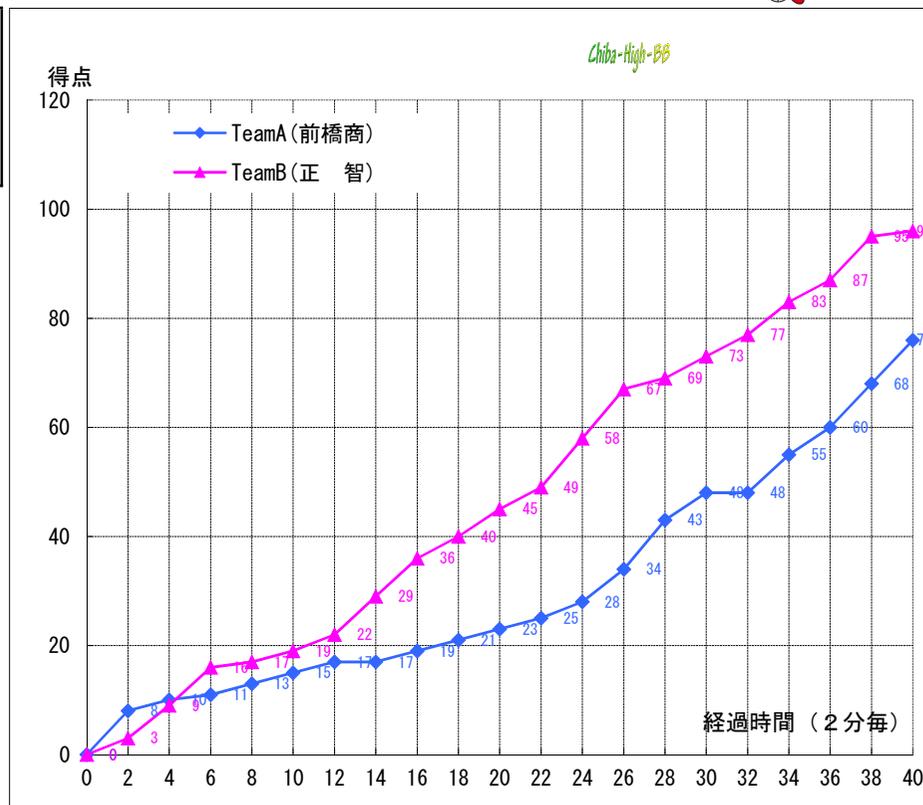
Team A		Team B
前橋商	76	正智
(群馬県)		(埼玉県)

TeamA(前橋商)

No.	PT	選手名	得点	3P <sup>*</sup> 成	2P <sup>*</sup> 成	Fスロ <sup>-</sup> 成	反則	リバウンド <sup>*</sup>			Fス <sup>*</sup>	Pブロックショット	ターンオーバー
								off	def	計			
0	○	坂本 壮	2	0	1	0	0	1	1	2	0	0	0
3	◎	千明 汰彦	24	0	10	4	2	1	6	7	0	0	1
5	○	水沢 侑大	2	0	1	0	1	0	2	2	0	1	0
6	◎	河田 優人	12	0	3	6	4	2	9	11	5	0	5
7	-	飯島 帆人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	岩上 行統	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	◎	田畑 悠樹	13	2	3	1	4	0	3	3	4	1	6
13	-	半澤 塁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	◎	湯浅 海翔	12	1	3	3	5	1	3	4	2	0	2
18	◎	青柳 健太	11	0	5	1	4	2	6	8	2	1	8
22	-	古池 凌大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	-	今泉 陽向	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	-	沓澤 友月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	-	諸星 光	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45	-	奥野 陽太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							-	2	-	2			-
合計			76	3	26	15	20	9	30	39	13	3	22

TeamB(正智)

No.	PT	選手名	得点	3P <sup>*</sup> 成	2P <sup>*</sup> 成	Fスロ <sup>-</sup> 成	反則	リバウンド <sup>*</sup>			Fス <sup>*</sup>	Pブロックショット	ターンオーバー
								off	def	計			
4	○	安田 琉空	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	2
5	○	島本 海丸	5	0	2	1	1	1	2	3	3	0	1
6	○	佐藤 雷人	2	0	1	0	1	1	0	1	0	2	0
7	○	宮下 開夢	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8	◎	太田 誠	19	0	7	5	3	6	2	8	4	1	1
9	◎	佐々木 諤	8	2	0	2	4	2	4	6	0	0	0
10	◎	藤平 皓成	25	0	9	7	0	4	8	12	1	5	1
11	◎	木村 遥音	16	0	7	2	4	4	4	8	5	0	7
12	○	大滝 唯人	12	0	6	0	2	1	1	2	2	0	1
13	◎	高橋 匠	8	1	2	1	4	2	3	5	2	2	3
14	○	船渡 優駿	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
15	-	早川 泰世	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-	五十嵐 雷文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-	草野 颯斗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	○	寺田 匠吾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
Team / Coach:							-	8	4	12			-
合計			96	3	34	19	21	30	28	58	17	10	18



タイムアウト

	前半(1-2P <sup>*</sup> リポ <sup>*</sup> )	後半(3-4P <sup>*</sup> リポ <sup>*</sup> )	延1	延2	延3	延4
TeamA	12:53	16:41	32:23			
TeamB			34:53	37:12		

【戦評】

両チームともハーフコートマンツーマンで試合開始。高さはないものの、スピードを持ち味とする前橋商業は速攻で得点を重ねていく。一方、正智深谷は#10を中心に得点を伸ばし、第1Qは15対19で終了。第2Q、正智深谷が厳しいディフェンスからスティールを連発し、得点に結びつけリードを広げる。対する前橋商業も#18を起点に攻め込むも得点は伸びず、23対45で正智深谷がリードして終了。第3Q、前橋商業は3-2ゾーンでバスケットを狙うも正智深谷は#10のゴール下や巧みなパスワークで確実にシュートを決め、48対78で第3Q終了。第4Q、前橋商業はオールコートマンツーマンで追い上げを図るが、正智深谷もメンバーチェンジをしながら加点していき、76対96で正智深谷が勝利を収めた。

審判	/ /
----	-----

記入者	川上 肇
-----	------